

製品名: MICA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86820**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:43-70 kDa

抗原情報

遺伝子名	MICA
別名	MIC-A; PERB11.1
遺伝子 ID	100507436
SwissProt ID	Q29983
免疫原	ヒト MICA の合成ペプチド

背景

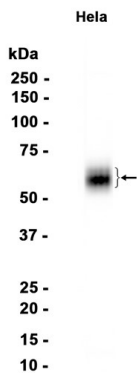
この遺伝子は、高度に多型性の主要組織適合性複合体クラス I 鎖関連タンパク質 A をコードする。このタンパク質産物は細胞表面に発

現するが、標準的なクラス I 分子とは異なり、 $\beta 2$ ミクログロブリンとは会合しないようである。NKG2-D II 型膜タンパク質受容体のリガンドである。このタンパク質は、腸管上皮ガンマデルタ T 細胞によって広く認識されるストレス誘導性抗原として機能する。この遺伝子の変異は、乾癬 I 型および乾癬性関節炎の感受性と関連しており、MICA 関連抗体およびリガンドの排出は、意義不明の単クローン性免疫グロブリン血症から多発性骨髄腫への進行に関与している。この遺伝子の選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2014 年 1 月]

研究分野

-

画像データ



MICA ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。